



2021年6月21日

各 位

会 社 名 三和ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 高山靖司
(コード番号 5929 東証 1 部)
問 合 せ 先 総務部長 吉武裕之
(TEL 03-3346-3039)

「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に初選定されました

三和ホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区/社長:高山靖司)は、このたび「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定されました。同選定は2021年6月21日より適用される予定です。

「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」は環境・社会・ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものであり、株式・債券などの指数の開発・管理をグローバルに展開する FTSE Russell 社により選定されます。環境、社会、ガバナンスに関するさまざまな評価基準を満たした銘柄で構成されており、企業の社会的責任や持続可能性を重視する投資家の投資先選択の基準となり、毎年行われる評価結果に基づいて見直しが行われています。

三和ホールディングスを持株会社とする三和グループは、世界中のお客様にシャッター、ドア、間仕切などの商品やサービスの提供を通して、社是である「安全・安心・快適」な人々の暮らしや街のインフラを支えてきました。

2019年、SDGsの制定やESG投資の潮流を踏まえ、三和グループのESGマテリアリティとして20個の重要課題を特定し、それらに基づいた取り組みを推進してきました。その後、気候変動問題をはじめとした世界的なサステナビリティへの重要性の高まりや、ステークホルダーの要請も変化していることから見直しを行い、11個のESGマテリアリティを特定し直し、2021年5月に発表しました(次頁参照)。

併せて、新しいESGマテリアリティ“脱炭素社会へ向けた取り組み”のKPIの一つとして、2030年CO₂排出量削減目標“Scope1+2のCO₂排出量:2020年度比30%削減”を発表しました。限りある地球資源を利用して事業活動を営む企業として、調達や生産活動などあらゆる側面で環境負荷低減を図ることはもちろんですが、断熱性の高い開口部商品や防水商品・耐風商品の提供など持続可能な社会の構築に私たちの“ものづくり”が貢献できる領域は広いと考えています。

今後も、事業活動を通じて気候変動や防災などの新しい社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■三和ホールディングスのCSRについて

<https://www.sanwa-hldgs.co.jp/csr/>

■「FTSE4Good Index Series」について

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/ftse4good>

■「FTSE Blossom Japan Index」について

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>

■ ESG マテリアリティ



以上